



▲四倉ねぶたといわきおどりの夕べ(いわき市四倉町)

トピックス

- 福島県トラック協会から3名が東北運輸局長表彰を受賞

県ト協

- トラックドライバーコンテスト県大会日程について
- 運行管理者試験対策勉強会のご案内

適正化

- 7月1日から14日まで安全性評価事業(Gマーク)申請受付

青年部会

- 青年部会が通常総会

女性部会

- 部会員の募集について

事業所

- 磐城通運(株)がグリーン経営講習会開催

福島県

- 平成29年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

陸災防

- 陸運災防指導員・分会事務局長会議
- 第36回福島県フォークリフト運転競技大会


 県ト協

トラックドライバーコンテスト県大会日程について

平成29年度トラックドライバーコンテスト県大会は下記により各支部予選会を勝ち抜いてきた選手により開催いたします。

なお、競技は学科（法規、構造機能、運転常識）と実科（整備点検）で事業所規模別（所有台数50台以上をAクラス、50台未満をBクラス）に分けての2部制で実施します。

日程 平成29年7月25日(火) 9時30分～

場所 福島市「(公社)福島県トラック協会 福島研修センター」

CONTENTS

トピックス	福島県トラック協会から3名が東北運輸局長表彰を受賞……………	3
福島県	平成29年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動……………	15
全ト協	(公社)全日本トラック協会「表彰規定による表彰」……………	6
	正しい運転・明るい輸送運動表彰……………	6
県ト協	トラックドライバーコンテスト県大会日程について……………	2
	会員だより……………	3
	平成29年度(公社)福島県トラック協会定時総会……………	4
	平成28年度セーフティチャレンジ参加による事故防止コンクール表彰事業所……………	6
	平成29年度(公社)福島県トラック協会優良従業員表彰者……………	7
	7月の行事予定……………	8
	運行管理者試験受験対策勉強会のご案内……………	9
適正化	7月1日から14日まで安全性評価事業認定申請受付……………	10
	安全性評価事業(Gマーク)事前相談会を実施……………	11
事業所	磐城通運株式会社が「グリーン経営講習会」を開催……………	11
青年部会	(公社)福島県トラック協会青年部会が通常総会……………	11
女性部会	女性部会の部会員の募集について……………	16
	女性部会設立趣意書……………	17
協同組合	ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報……………	8
陸災防	平成29年度 陸災防福島県支部定時総会……………	12
	陸運災防指導員・分会事務局長会議……………	13
	第36回福島県フォークリフト運転競技大会……………	13
	平成29年度 フォークリフト荷役技能検定(1級・2級)受検ご案内……………	14
お知らせ	交通事故統計……………	8

トピックス 福島県トラック協会から3名が東北運輸局長表彰を受賞

平成29年東北運輸局自動車・観光関係功労者表彰式は6月1日(木)に仙台市「ホテルメトロポリタン仙台」において開催され、本県会員事業者からは3名が表彰された。

○受賞者は次のとおり。

引地 恒夫氏 (株式会社 デイリーサービス 会長)

太田 正一氏 (株式会社 北海興業 社長)

小瀧 徳子氏 (有限会社 小瀧運送店 社長)

受賞者は皆、長年にわたりトラック運送業界への多大な貢献が評価されての受賞となった。



写真左から【県協清野総務部長代理、太田社長、尾関運輸局長、角野運輸局次長、小瀧社長、引地会長】

会員だより

新入会事業所

支部	店・社名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
県北	(有)エフワンオートサービス	下条廣司	964-0873	二本松市東裏112- 2	5
県中	(有)美和流通	千葉美智子	963-8061	郡山市富久山町福原字中田11番 6	12
相双	高橋建設(株)	高橋 徳	979-2442	南相馬市鹿島区横手字川原157番地の 1	6
相双	(株)東栄	西川孝広	960-1803	相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢834- 8	6
相双	田中建材輸送(株)福島営業所	田中忠一	979-2708	相馬郡新地町大字福田字車田51- 1	5
相双	(株)エフ・エス・エル福島営業所	岡本崇博	979-2124	南相馬市小高区本町 1 -60	25
相双	シグマテック(株)浪江営業所	山本典昭	979-1536	双葉郡浪江町大字加倉馬場内83番	10

退会会員事業所

支部	店・社名
県中	(有)萱森興業運輸

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
3	(有)櫻井運送	代表者 (支店・営業所代表者)	櫻井 誠	櫻井元七
5	東北西濃運輸(株)福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	佐藤誠一	高橋 敏
8	日本通運(株)福島支店	代表者 (支店・営業所代表者)	稲毛弘始	松島 輝
11	(株)共栄	事業所名	(株)共栄本宮営業所	(株)共栄
		郵便番号 住 所	969-1104 本宮市荒井字山神56- 1	969-1107 本宮市青田字ヌカリ51-2
14	アイケー急便(有)	代表者 (支店・営業所代表者)	鈴木章稔	鈴木貞之
14	(有)県中ライン	代表者 (支店・営業所代表者)	中村陽二	中村 満
19	(株)エンドウ	郵便番号 住 所	963-0115 郡山市南1丁目22	963-0102 郡山市安積町笹川字吉田40
22	フットワークエクスプレス関東(株)郡山営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	篠木重樹	伊藤 裕
39	(株)シーエムシーネット通商会津営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	藤田芳邦	清野龍二
42	(株)五大	郵便番号 住 所	979-0605 双葉郡楡葉町大字大谷字仲平57- 1	979-0603 双葉郡楡葉町大字井出字木屋44番地
43	(有)白蓮社	代表者 (支店・営業所代表者)	三浦尚克	三浦和男
52	(有)新栄造花店	事業所名	(株)しんえい	(有)新栄造花店
		郵便番号 住 所	979-0144 いわき市勿来町大高館下52の 1	979-0141 いわき市勿来町久窪田町通り 1丁目43- 3

県ト協

平成29年度(公社)福島県トラック協会定時総会

平成29年度定時総会は6月16日(金)に北塩原村「裏磐梯レイクリゾート」において665会員(委任状574会員含む)が出席し開催した。はじめに渡邊泰夫会長があいさつし、続いて来賓として佐々木福島運輸支局長、清水福島労働局健康安全課長、菅野福島県生活環境部生活交通課主幹、伊藤福島県警察本部交通部交通企画課管理官らが出席しそれぞれ祝辞を述べた。



【渡邊会長】



【佐々木支局長】



【清水労働局健康安全課長】



【菅野生活交通課主幹】



【伊藤県警管理官】

続いてセーフティチャレンジ事業参加による事故防止コンクールの表彰式も行われ19事業所を表彰し、受賞者代表へ賞状と盾が贈られた。また、全ト協表彰(感謝状2名、表彰状18名)、“正しい運転・明るい輸送運動”表彰(表彰1名、1社)の伝達式が行なわれ、渡邊会長より賞状と記念品が贈られた。



【事故防止コンクール表彰を受ける白岩社長】



【全ト協感謝状を受ける大内社長】



【全ト協感謝状を受ける鈴木社長】

定時総会議事内容及び理事会決議事項の報告

【議 事】

第1号議案 平成28年度貸借対照表及び損益計算書の承認について

- | | |
|----------------|-----------|
| (1) 貸借対照表 | (4) 財産目録 |
| (2) 正味財産増減計算書 | (5) 監査報告書 |
| (3) 財務諸表に対する注記 | |

第2号議案 常勤理事の報酬額等の限度額について

第3号議案 理事・監事の任期満了に伴う役員改選について
特別決議(案)

総会スローガン(案)

第1号議案 平成28年度貸借対照表及び損益計算書の承認について、(1)貸借対照表、(2)正味財産増減計算書、(3)財務諸表に対する注記、(4)財産目録について議長が一括して事務局に説明を求めた。荒川専務理事が資料に基づき説明を行い、引き続き(5)監査報告書について議長より監事の会計監査の報告を求め、宮崎監事が監査報告を行い、挙手による賛成多数で原案通り可決した。

第2号議案 常勤理事の報酬額等の限度額について議長が事務局に説明を求めた。穂積事務局長が資料に基づき説明を行い、挙手による賛成多数で原案通り可決決定した。

第3号議案 理事・監事の任期満了に伴う役員改選について議長が事務局に説明を求めた。荒川専務理事が、過日各支部より選出された役員選考委員による役員選考委員会を開催し、新

役員人事について審議した候補者を役員選考委員長の安斉氏より発表した。続いて議長は各候補者ごとに決議を行い、その選任を諮り可決した。

特別決議

加治副会長が特別決議（案）『福島県の風評被害の払拭と復旧・復興の加速化に向けた支援と飲酒運転ゼロ及び重大交通事故・労災死亡事故ゼロに向けて』を読み上げ、全体の拍手で決議文を確認した。

総会スローガン確認

小針常任理事が平成29年度総会スローガン（案）を読み上げ全体の拍手で確認した。

【報告事項】

- (1) 平成28年度事業報告
 - ①おもな事業概況
 - ②組織・総会・理事会・常任理事会・監事会及び届出・登記事項
 - ③おもな行事経過（主たる会議・行事等）
 - ④運輸事業振興助成交付金事業報告
 - ⑤共同福利厚生施設利用及び活動状況
- (2) 平成29年度事業計画、
- (3) 平成29年度収支予算書
- (4) 平成29年度近代化基金融資について
- (5) 平成29年度各種助成金事業一覧について
- (6) 公益法人定期提出事業計画書等について

【理事会決議事項の報告について】

上記理事会決議事項の報告について議長が事務局に説明を求めた。荒川専務理事が資料に基づき報告し承認した。

※定時総会終了後に別会場にて、第2回理事会を開催し常任理事、監事について決定した。

理事・監事名簿

平成29年6月16日現在

支部	理 事			支部	理 事			
		氏 名	会 社 名			氏 名	会 社 名	
県北	会 長	右近 八郎	マクサム通運 株式会社	県南		菊池 良造	株式会社 海老屋運送	
		引地 英俊	JAパールライン福島 株式会社			古川 圭一	株式会社 郡山南部運輸 新任	
		尾越 建一	株式会社 帝北ロジスティクス		会津	常任理事	菅野 高志	有限会社 菅野運送店
		伊藤 幹夫	福島運送 株式会社				小瀧 徳子	有限会社 小瀧運送店
		鈴木 勝文	福島陸運 株式会社				大竹 博史	株式会社 ユミタ運輸 新任
		蓬田 隆信	福島倉庫 株式会社				副会長	佐藤 信成
県中	副会長	西條 久義	日本通運 株式会社 郡山支店	相双		遠藤 秀弥	中村貨物運送 株式会社	
		大河原嘉一	株式会社 昭和運送店			西山由美子	株式会社 丸東	
		永山 忍	郡山運送 株式会社		いわき	副会長	鈴木 健仁	鈴木運輸 株式会社
		金野 直輝	第一貨物 株式会社 郡山支店				伊藤 浩一	いわきカーゴ株式会社
		大内 芳一	株式会社 大内運送				松尾 活秀	三つ山運送 株式会社
	太田 正一	株式会社 北海興業 新任		割谷 明裕		岡田陸運 株式会社 新任		
県南	常任理事	橋本 一美	有限会社 ハシコー梱包運輸		鈴木 孝雄	磐城通運 株式会社 新任		
		蛭田 政男	有限会社 だいわ運送	県協専務理事	荒川 孝一	公益社団法人福島県トラック協会		

支部	監 事	
	氏 名	会 社 名
県北	宮 崎 泰 明	スナンエクスプレス 株式会社
県中	大 内 孝 浩	ダイトーロジスティクス 株式会社
県南	吉 田 健 二	成田運輸 株式会社 新任
相双	林 富 士 雄	八島運送 有限会社
いわき	中 野 光	遠野運送 株式会社

おめでとうございます！

平成28年度セーフティチャレンジ参加による 事故防止コンクール表彰事業所



所有台数20台未満事業所

所有台数20台以上50台未満事業所

所有台数50台以上事業所

応募179事業所(1,703チーム)

1	小林運輸 株式会社
---	-----------

1	有限会社 原眞運輸
---	-----------

1	高田運輸 株式会社
---	-----------



所有台数20台未満事業所

所有台数20台以上50台未満事業所

所有台数50台以上事業所

1	磐城開発運輸 株式会社
2	加藤建材工業 株式会社
3	有限会社 佐藤商事運輸
4	有限会社 星建材運輸
5	マルト建設運輸 株式会社

1	いわき大王紙運輸 株式会社
2	株式会社 久留米梱包運輸
3	塩釜陸運 株式会社 福島営業所
4	株式会社 昭和運送店
5	新地発電産業 株式会社
6	株式会社 らくのう乳販

1	郡山運送 株式会社 郡山支店
2	郡山物流 有限会社
3	昭和運輸 株式会社
4	磐梯貨物 株式会社
5	双葉運輸 株式会社

(公社)全日本トラック協会「表彰規定による表彰」

感謝状

【敬称略】

事業所名	氏名	事業所名	氏名
ダイローロジスティクス株式会社	大内 孝浩	福島陸運 株式会社	鈴木 勝文

表彰状

【敬称略】

事業所名	氏名	事業所名	氏名
株式会社 帝北ロジスティクス	森谷 賢一	会津本郷貨物運送 株式会社	舟木 政勝
郡山運送 株式会社	三浦 一雄	中村貨物運送 株式会社	折笠 富男
株式会社 タムラ	蒲生 和幸	加藤建材工業 株式会社	伊達 俊二
有限会社 さくら運輸 郡山営業所	富永 紀市	磐城通運 株式会社	水野 房雄
有限会社 小針運送	斎藤 富久好	クリナップロジスティクス 株式会社	賀澤 富夫
鈴木運送 株式会社	生田目 栄	クリナップロジスティクス 株式会社	関 秀明
鈴木運送 株式会社	松本 太一	クリナップロジスティクス 株式会社	住谷 慎介
鈴木運送 株式会社	菊池 次夫	常和運送 株式会社	鈴木 國友
会津本郷貨物運送 株式会社	白岩 義美	常和運送 株式会社	吉田 勇

正しい運転・明るい輸送運動 表彰

従業員

【敬称略】

事業所

事業所名・団体名	氏名
公益社団法人 福島県トラック協会 県北支部	遠藤 豊美

事業所名
三つ山運送 株式会社

平成29年度(公社)福島県トラック協会優良従業員表彰者

[敬称略]

支部	氏名	事業所名	支部	氏名	事業所名
県北	菅野 忠義	(株)吉田運輸	県南	安田 政克	(株)中央運輸
	大瀨 修弘	(株)吉田運輸		吉田 浩志	(有)渡辺運送
	吉田 典子	(有)ゑび屋		木村 利男	東北日貨運輸(株)会津営業所
	斎藤 一昭	(有)ゑび屋		佐藤 澄男	東北日貨運輸(株)会津営業所
	大橋 重信	マクサム通運(株)		佐久間 浩	レンゴーロジスティクス(株)福島営業所
	大角 誠司	(有)櫻井運送		橋本 光好	レンゴーロジスティクス(株)福島営業所
	高坂 忍	(有)櫻井運送		上妻 猶樹	丸井運送(株)
	阿部 清	みちのく陸運(株)		大森 伸一	小田川運輸(有)
	渡部 眞美	みちのく陸運(株)		鍋谷 雅人	小田川運輸(有)
	菅野 一幸	(株)帝北ロジスティクス		松本 太一	鈴木運送(株)
	阿蘇 貴男	(株)帝北ロジスティクス		齋藤 昭夫	鈴木運送(株)
	赤間 順一	千野運輸(株)福島(営)		向井 正光	(株)松栄商事
	佐藤 美幸	千野運輸(株)福島(営)		亀井 政幸	(有)だいわ運送
	佐藤 智浩	福島運送(株)		吉田 伸二	(有)だいわ運送
	阿部 徹	(株)丸や運送		草野 吉則	(株)海老屋運送
	高宮 正彦	(株)丸や運送		鈴木 大輔	(株)海老屋運送
	武藤 充	安達運輸(株)		須田 広幸	大竹運送(株)
柏倉 義春	安達運輸(株)	水野 豊	大竹運送(株)		
県中	根本 榮一	南東北福山通運(株)郡山支店	会津	斎藤 聖伍	東北王子運送(株)会津営業所
	遠藤 博	南東北福山通運(株)郡山支店		武藤 保	會津通運(株)
	渡辺 みち子	エムケー物流(株)		渡部 美文	會津通運(株)
	遠藤 恵子	エムケー物流(株)		中森 純一	会津本郷貨物運送(株)
	武藤 高雄	柏洋運輸(株)		渡辺 真彦	会津本郷貨物運送(株)
	柴桃 哲也	ビジネスサポート(株)		駒形 二夫	(株)ジャス
	佐久間 義二郎	ビジネスサポート(株)		稲村 賢二	(有)小瀧運送店
	柳沼 恵司	東北乳運(株)郡山営業所	鈴木 一明	(有)小瀧運送店	
	室井 雅文	(有)セントラルエキスプレス	鈴木 直樹	磐梯貨物(株)	
	菅野 義則	鮫川運送(株)福島営業所	相双	軍司 宜昭	豊川建設(株)
	伊藤 政光	高田運輸(株)		時田 文夫	昭和運輸(株)
	玉島 徳詞	高田運輸(株)		加藤 則男	昭和運輸(株)
	佐藤 昌広	浜尾輪送(株)		高草木 隆幸	双葉運輸(株)
	高橋 広	郡山第一運送(株)		山田 吉一	中村貨物運送(株)
	佐藤 隆	船引運送(株)		大友 道子	浪江貨物自動車(株)
	千葉 一彦	船引運送(株)		山田 和雄	(株)幸進運輸
	花村 善智	東北王子運送(株)	西 敏夫	丸カ運送(株)	
	澤渡 秀介	東北王子運送(株)	渡部 秀樹	丸カ運送(株)	
	星 修一	名糖運輸(株)福島物流センター	いわき	渡辺 孝男	常磐港運(株)小名浜営業所
	酒井 講平	名糖運輸(株)福島物流センター		會川 良雄	クナップロジスティクス(株)東日本業務部業務課
	大河原義房	(株)タムラ		古泉 和彦	(株)三葉陸運
	本多 光一	(株)タムラ		江尻 泰彦	(株)三葉陸運
	武田 正幸	(株)大玉運送		横田 征裕	平共立運送(株)
	鈴木 正一	ロジライ東北(株)本宮事業所		佐野 栄一	ヤマト運輸株式会社いわき常磐センター
	城取 啓一	第一貨物(株)郡山支店		新妻 勝則	岡田陸運(株)本社営業所
	平野 嘉明	第一貨物(株)郡山支店		町田 笑久子	岡田陸運(株)本社営業所
	金澤 博之	日通郡山運輸(株)		遠藤 理	結城運輸倉庫(株)小名浜営業所
本田 秀雄	日本通運(株)郡山支店	高田 清美		福島臨海鉄道(株)自動車部	
柿沼 昭治	郡山運送(株)郡山通運営業所	菅野 通雄		福島臨海鉄道(株)自動車部	
新田 祐一	郡山運送(株)郡山通運営業所	吉田 親		常和運送(株)	
橋本 忠孝	(有)柏屋運送	高木 辰也		植田運送(株)	
折笠 信明	(有)柏屋運送	小野 照男	田山運送(有)		
佐々木昭浩	野口運輸(株)郡山営業所	坂本 芳昭	クレハ運輸トラック(株)いわきセンター		
入野 剛	野口運輸(株)郡山営業所	野沢 雅夫	日進運送(有)		

県ト協 運行管理者試験受験対策勉強会のご案内

(公社) 福島県トラック協会

平成29年度第1回運行管理者試験は、平成29年8月27日(日)に実施されます。

今般、当協会の主催により下記のとおり受験対策として2日間の勉強会を開催いたしますので、受験される方、またはこの機会に勉強したい方がおられましたら、ぜひ受講されますようご案内いたします。

平成28年度第2回試験合格率 福島県 19.9% 勉強会参加者 32.8%
前回本勉強会を受講された方は福島県平均より合格率が高い結果が出ています。

記

- 1 日 時 平成29年8月10日(木)・8月11日(金) 9時～18時(受付8時30分から)
- 2 場 所 県トラック協会県中研修センター2F大会議室 (住所：郡山市喜久田町卸3丁目5)
- 3 講習内容 関係法令の研修等受験指導等
- 4 対 象 **福島県トラック協会会員事業所**
- 5 募集定員 **130名(定員になり次第締め切ります)**
- 6 テキスト (株)輸送文研社発行の「**運行管理者国家試験 貨物編 平成29年8月受験対策版**」
 ※過去のテキストや輸送文研社以外のテキストでは受講できません。
- 7 受講料 **1人3,000円 (指定の輸送文研社発行テキストをお持ちの方は1,000円)**
- 8 申込み 下記申込書に記入し、FAXまたは郵送にて申込み下さい。
 (お支払) **受講料は期日までに窓口持参または現金書留にて、福島県トラック協会事務局へ納入下さい。期日までに受講料の支払いがない場合は受講できません。**
なお、開催日当日の納入も受け付けません。
- 9 申込期日 平成29年7月14日(金)まで
 ・受講料納入確認後、テキスト等を郵送いたしますので、本勉強会を受講される前に必ず自読してください。また領収書はテキストと同封して送付いたします。
 ・テキスト発送後のキャンセルは受講料を返金いたしません。
- 10 問合せ先 (公社) 福島県トラック協会 適正化事業部 住所：福島県福島市飯坂町平野字若狭小屋32
 TEL：024-558-7755 FAX：024-558-7731

運行管理者試験受験対策勉強会 受講申込書

1 事業所名 (資料送付先および電話番号を明記して下さい) ※電話・FAXは日中連絡が取れる番号

- (1) 事業所名 _____
- (2) 所属支部 (○で囲む) 県北 県中 県南 会津 相双 いわき
- (3) 郵便番号 _____
- (4) 住 所 _____
- (5) 電話番号 _____ FAX番号 _____

2 受講希望者名 _____

※(株)輸送文研社「運行管理者国家試験貨物編平成29年8月受験対策版」を既にお持ちの方はご連絡ください。
※過去のテキストや輸送文研社以外のテキストでは受講できませんのでご注意ください。

※試験の申込ではありません。試験受験者を対象とした受験対策のための勉強会です。
 ※当勉強会のご案内については、本広報誌「わだち」掲載前に、全会員事業者様へ一斉FAX及び当協会ホームページでもご案内し広く周知しております。
 おかげ様で当勉強会は受験者の皆さまから大変好評を得ており、本広報誌が届く前に募集締め切りとなる場合がございますので、その際はご容赦ください。

適正化 7月1日から14日まで安全性評価事業認定申請受付

「貨物自動車運送事業安全性評価事業」の申請期間は7月1日(土)より14日(金) (土・日曜日は除く)までとなっております。

なお、これまで受付期間終了日を含む最後の3日間に申請が集中しています。今回も同期間は混雑等が予想されますので、可能な限り早めに申請手続きを行っていただけるようご理解、ご協力をお願いいたします。

平成29年度Gマーク更新事業所の皆様へ

7月1日(土)より14日(金)の更新申請の際には、下記更新ハガキを関係書類と併せてご持参ください。

安全性優良事業所(Gマーク)認定更新のご案内

① 貴事業所は、平成29年12月31日をもって認定中の安全性優良事業所の有効期間が満了となります。認定の更新を希望される場合は、更新手続きを行う必要がありますのでご注意ください。

② **申請案内の頒布**

1. インターネット(PDFファイル)による頒布
頒布開始日：平成29年4月17日(月)
頒布場所：全日本トラック協会ホームページ
<http://www.jta.or.jp>

Gマーク 検索

2. 紙媒体による頒布
頒布開始日：平成29年5月1日(月)
頒布場所：下記「書類頒布及び申請受付場所」のとおり
※時間等の詳細は下記頒布用紙にご確認ください。

申請受付期間：平成29年7月1日(土)～7月14日(金) (土・日を除く)
※詳細は下記頒布用紙にご確認ください。

③ **書類頒布及び申請受付場所**

〇〇貨物自動車運送適正化事業実施機関
札幌地区トラック協会
〇〇県〇〇市〇〇1-2-3
TEL. 000-0000-0000

〇問い合わせ先
1. 会報の入手法や申請受付等に関するお問い合わせは、貴事業所が所管する上記地方実施機関へお問い合わせ下さい。
2. その他に関するお問い合わせは、公益社団法人全日本トラック協会へお問い合わせ下さい。

▶ここからはがして下さい

郵便はがき

料金別納郵便

〒163-1519
東京都新宿区西新宿
1-6-1

〇〇〇〇株式会社
〇〇営業所 御中

2609999(1)

000001

重要

安全性優良事業所(Gマーク)認定更新のご案内

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

公益社団法人 **JTA** 全日本トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区西新宿3-2-5 全日本トラック協会会館
TEL 03(3354)1067 FAX 03(3354)1019

▶ここからはがして下さい

認定の更新を希望される場合の手続き

前回認定時の申請方式及び評価点数により、今回利用できる申請方式が異なります。下表の内容及び平成29年度申請案内をご確認の上、更新手続きを行って下さい。

●貴事業所の前回(平成26年度)の評価状況

認定番号	2609999(1)	
申請方式	更新A方式(通常申請)	
④ 評価 点 数	I. 安全性に対する法令の遵守状況 <small>(配点40点)</small>	40 点
	II. 事故や違反の状況 <small>(配点40点)</small>	40 点
	III. 安全性に対する取組の積極性 <small>(配点20点)</small>	20 点
	合計	100 点

●今回利用できる申請方式

更新A方式(A方式以外を利用することはできません)
更新A方式・B方式・C方式から選択して評価を受けることとなります。

○申請料(申請書により申請料が異なります)

①Web申請書作成システムで作成した申請書による申請：無料
②複写式申請書による申請：1,000円(税込)

⑥ **GマークWeb申請書作成システムについて**

Gマーク申請において、安全性評価申請書(第1号様式及び第6号様式)及び自認書(第2号様式及び第10号様式)をWeb上で作成するシステムを採用しています。当システムの利用方法は、全日本トラック協会ホームページをご確認ください。

貴事業所のWeb申請書作成システムへのログインID及びパスワードは、下表のとおりです。

ログインID	12345678
パスワード	1ABCDEF9

申請希望事業所

Gマーク担当者



① 安全性優良事業所申請ページにログインし、入力フォームに必要事項を入力

② 入力が入力完了すると安全性評価申請書及び自認書を自動作成(PDFファイルにて生成)



③ PDFファイルで作成された申請書をプリント

地方実施機関

事業所の所在地を地方実施機関へWeb上で作成した申請書のプリント及びその他申請書類を提出



Web上で申請書を作成されても、**認定更新は地方実施機関の受付窓口において受付申請を行う必要があります**ので、十分ご注意ください。(Web登録で申請受付完了とはなりません。)

青年部会 (公社)福島県トラック協会青年部会が通常総会

(公社)福島県トラック協会青年部会は6月10日(土)にいわき市「グランパークホテルパネックスいわき」において、46名が参加して通常総会を開催した。

はじめに、割谷明裕青年部会長があいさつし、議事では平成28年度事業報告及び収支報告、平成29年度事業計画(案)及び平成29年度収支予算(案)について協議し、事業計画においては、講演会、研修会等の実施や全ト協・東北ブロックで開催する事業への参加、部会員の拡大等について承認された。また、本年は任期満了による役員改選が行われ、新部会長に小野田 弘明氏が選出(任期は2年)され、新体制のもと部会運営にあたっていくこととなる。



支部	役職	会社名	支部	役職	会社名
県中	部会長	小野田 弘明 (郡山運送 株式会社)	会津	副部会長	田中 昭一 (共和運輸 有限会社)
県北	副部会長	加藤 裕幸 (株式会社 帝北ロジスティクス)	相双	副部会長	上田 由幸 (株式会社 ケーアンドワイ)
県南	副部会長	吉田 雅弘 (株式会社 須賀川東部運送)	いわき	副部会長	鈴木 孝雄 (磐城通運 株式会社)

適正化 安全性評価事業(Gマーク)事前相談会を実施

7月1日より始まるGマーク本申請の前に、申請書及び書類の事前チェックや取得に向けたアドバイスをを行う「Gマーク取得(申請)のための事前相談会」を6月上旬から下旬にかけて、県中、県南、会津、相双、いわきの5支部で計6回実施した。

相談会には今年度申請予定事業所が相談に訪れ疑問点や問題点等を解決し、1日からの本申請に備えた。

事業所 磐城通運株式会社が「グリーン経営講習会」を開催

磐城通運株式会社は6月17日(土)に「いわき市生涯学習プラザ」において県内各事業所の管理者及び関連企業の代表者など30名が参加し「グリーン経営講習会」を開催した。

平成17年12月の「グリーン経営認証」取得以来、環境教育の一環として「環境問題対策委員会」の主催により毎年1回実施しており、今年度は講師に法政大学経済学部助教で福島県地球温暖化防止活動推進センター 副センター長の



大平佳男 様を迎えて「地球温暖化のメカニズムとその対策について」をテーマに「地球温暖化のメカニズム」「地球温暖化の影響」「将来予測される悪影響」「二酸化炭素の国別排出量」「地球温暖化対策」「適応と緩和」「私たちにできること」等についての説明を受けた。

参加者は受講内容に基づき、各事業所において従業員教育を実施し、環境問題が企業や個人として取り組まなければならない問題であることを再認識させて、企業グループとしての環境対策のレベルアップを図る。

同社は「グリーン経営」の認証機関である交通エコロジー・モビリティ財団主催の「平成28年度エコドライブ活動コンクール」において、1事業所が優秀賞、2事業所が優良賞、3事業所がエコドライブ優良活動認定証を受賞しており、福島県主催の「平成28年度 地球温暖化防止のための福島議定書事業」では、運輸・設備業・その他部門の優秀賞(福島県知事賞)を受賞している。

陸 災 防 平成29年度 陸災防福島県支部定時総会

平成29年度陸災防福島県支部定時総会は、6月16日(金)北塩原村『裏磐梯レイクリゾート』において、福島県トラック協会定時総会終了後に引き続き開催された。

提出議案は、第1号議案「平成28年度事業報告」、第2号議案「平成28年度収支決算」、第3号議案「平成29年度事業計画」、第4号議案「平成29年度収支予算」、第5号議案「福島県支部規約一部改正」、第6号議案「役員等の選任」について、それぞれ原案通り承認決定された。事業計画では、本部事業方針の基、分会、会員事業場と一体となり、関係行政機関の指導と福島県トラック協会との緊密な連携により、会員事業場の労働災害防止に向けた取組強化を図っていくこととした。

総会に先立ち、技能講習講師表彰規程に基づき、永年、フォークリフト運転技能講習等の専任講師として尽力された高橋亀一講師に感謝状を贈り功績を讃えた。



【受賞の高橋専任講師】

【平成29年度主な事業計画】

1. 事業場の安全衛生水準向上の取組推進
 - * 陸運業労働災害防止5ヵ年計画の周知と目標達成に向けた取組強化
 - * 「陸上貨物運送事業労働災害防止規程」の周知徹底
 - * 「レベルアップ支援事業場制度」の推進
 - * 「職場の安全衛生自主点検表」の活用による不適事項の改善と災防指導員による会員事業場の巡回指導
2. 荷役運搬作業の災害防止
 - * 陸運業「荷役災害防止担当者教育講習会」の開催 (7/13・2/14)
 - * フォークリフト荷役技能検定試験 (1級・2級) の実施 (10/18)
3. 交通労働災害の防止
 - * 「交通労働災害防止担当管理者教育講習会」の開催 (7/6・11/17)
4. 健康確保対策
 - * メンタルヘルス対策の推進 (ストレスチェック等)
 - * 過重労働による健康障害防止対策等の推進
5. 安全衛生教育の実施
 - * 技能講習等の実施
 - * 安全衛生教育講習会等の開催による安全衛生教育の推進
6. 安全衛生意識の高揚
 - * 第53回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会の開催 (11/6日新潟市)
 - * 国民安全の日、全国安全週間・全国労働衛生週間、全国交通安全運動等の周知と参加
 - * 第2次陸運業労働災害防止5ヵ年計画の目標達成取り組み強化運動(7月~12月)の実施
 - * 年末・年始 (12月1日~1月31日) 労働災害防止強調運動の実施
 - * 第36回福島県フォークリフト運転競技大会の開催 (6/24)
7. 協会組織の充実強化等
 - * 福島県トラック協会との連携強化と本部・支部間、関係機関・団体等との連携強化

【平成29年度役員等の選任】

1. 支部委員・監事

支部長 右近 八郎(県北分会) 副支部長 西條 久義(県中分会) 副支部長 佐藤 信成(相双分会)
副支部長 鈴木 健仁(いわき分会) 委員 橋本 一美(県南分会) 委員 菅野 高志(会津分会)
常任委員 荒川 孝一(トラ協専務理事)
監事 鈴木 福太郎(県中分会) 監事 橋本 有広(いわき分会) 監事 川合 幸治(県南分会)

2. 協会本部理事及び総代

- (1) 理事 (任期2年：平成28年5月19日～平成30年5月18日)
右近 八郎 (支部長：県北分会) 西條 久義 (副支部長：県中分会)
- (2) 総代 (任期3年：平成28年5月19日～平成31年5月18日)
佐藤 信成 (副支部長：相双分会) 鈴木 健仁 (副支部長：いわき分会)
橋本 一美 (委員：県南分会) 菅野 高志 (委員：会津分会)

陸 災 防 陸運災防指導員・分会事務局長会議

平成29年度第1回陸運災防指導員・分会事務局長会議は、6月20日、福島県トラック協会会議室において開催された。

会議冒頭、右近支部長より「安全を得るには、やるべきことをやらなければ効果がない。教育に時間をかける必要がある。」と挨拶があり、続いて、来賓として福島労働局健康安全課近藤安全専門官より「陸上貨物運送業における労働災害発生状況とその防止対策について」資料に基づき

説明があり、「去年は死傷災害は195人(前年比+25人)、死亡災害は36年ぶりのゼロを達成。本年は、第12次労働災害防止計画における減少目標188人の達成、死亡災害ゼロ継続を」と挨拶があった。

その後、議事に入り、29年度の事業計画の具体的な取組と、第12次陸運労災防止計画目標達成取組強化運動の取組等について討議を行い、会員事業場への指導取組強化を確認した。



陸 災 防 第36回福島県フォークリフト運転競技大会

大沼 亨さん(日本通運(株)福島支店)

池田香樹さん(日本梱包運輸倉庫(株)いわき営業所)

が全国大会へ

陸災防福島県支部主催、フォークリフトの運転技術の向上と労働災害防止を目的とした第36回福島県フォークリフト運転競技大会は、6月24日、県トラック協会研修センターで開催され、県内各分会より推薦された29人(19企業)が出場し、会社の車両保有台数が50台以上(A部門)と50台未満(B部門)の二部門で学科、点検、運転競技を競った。

その結果、9月24日に埼玉県で開催される全国大会に出場する選手は、大会規定により大沼 亨さん(両部門総合優勝)と池田香樹さん(同第3位)の二人に決定した。成績は次の通り。



2連覇

【A部門】

- | | | |
|-----|-------|---------------------------|
| 優 勝 | 大沼 亨 | 日本通運(株)福島支店 (県北分会) |
| 準優勝 | 小椋 学 | 日本通運(株)郡山支店 (県中分会) |
| 第三位 | 池田 香樹 | 日本梱包運輸倉庫(株)いわき営業所 (いわき分会) |

【B部門】

- | | | |
|-----|-------|-----------------------------|
| 優 勝 | 一條 信治 | J A パールライン福島(株)福島営業所 (県北分会) |
| 準優勝 | 石井 和彦 | 日通相馬港運輸(株) (相双分会) |
| 第三位 | 反畑 克彦 | 相馬港湾運送(株)相馬港営業所 (相双会) |

[敬称略]

陸 災 防 平成29年度 フォークリフト荷役技能検定(1級・2級)受検ご案内

陸上貨物運送事業労働災害防止協会(陸災防)では、平成27年度より、フォークリフト荷役技能検定を開始しました。この検定制度は、フォークリフト運転技能講習修了者を対象として、より安全で性格かつ迅速な作業を評価・認定し、労働災害の防止に寄与することを目的としています。平成29年度は検定1級、検定2級を以下により実施します。多数のフォークリフト運転者の皆様のご参加をお待ちしております。

フォークリフト荷役技能検定(1級)

- 【実施日】平成29年10月18日(水)
- 【実施地】①学科・実技 埼玉、愛知
②学科のみ 北海道、岩手、宮城、秋田、福島、千葉、東京、長野、静岡、福岡
- 【種 別】カウンターバランスフォークリフト
- 【募集開始】平成29年 8月1日(火)
- 【技能程度】フォークリフト運転技能講習終了後5年程度のフォークリフトによる荷役作業の実務経験を有する上級のフォークリフト運転者
- 【受検資格】フォークリフト荷役技能検定2級合格後2年以上の実務経験を有する者
- 【受検費用】①学科試験受験手数料5,400円(税込)
②実技試験受験手数料21,600円(税込)

フォークリフト荷役技能検定(2級)

- 【実施日】平成29年10月18日(水)
- 【実施地】北海道、岩手、宮城、秋田、福島、埼玉、千葉、長野、静岡、愛知、福岡
- 【種 別】カウンターバランスフォークリフト
- 【募集開始】平成29年 8月1日(火)
- 【技能程度】フォークリフト運転技能講習終了後3年程度のフォークリフトによる荷役作業の実務経験を有する中級のフォークリフト運転者
- 【受検資格】フォークリフト運転技能講習終了後2年以上の実務経験を有する者
- 【受検費用】①学科試験受験手数料5,400円(税込)
②実技試験受験手数料21,600円(税込)
- お申込み 陸災防本部ホームページで希望開催地の空き状況を確認後、受検申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、陸災防本部にファックス又は郵送にてお申込み下さい。
受検2週間前を目途に、受講票等をご本人様あてに郵送します。

受検料の福島県支部助成金の交付

福島県支部は、本技能検定制度の趣旨に沿い、福島県支部会員事業場の労働災害防止及び安全衛生活動の取組強化のための支援策として、受検料の一部を次により交付します。

- 対象者 陸災防福島県支部(福島県トラック協会)会員事業場
- 助成対象 会員事業場の従業員が平成29年度中に福島会場で実施したフォークリフト荷役技能検定試験(1級・2級)を受検した者を対象とし、会員事業場に対して助成します。
- 助成交付額 「学科・実技受検者 1人当り20,000円」、「学科のみ受検者 1人当り4,000円」、「実技のみ受検者1人当り16,000円
- 申請手続き 「フォークリフト荷役技能検定(2級)受検料助成金交付申請書」(所定様式)に必要な事項を記入捺印の上、陸災防本部発行の領収書(受検票)の写しを添え陸災防福島県支部に請求する。※福島県支部所定様式の「助成金申請書」は、受検の際に配布いたします。

検定の詳細・申込み・問合せ



陸上貨物運送事業労働災害防止協会
技術管理部

住所：東京都港区芝5-35-1 産業安全会館6階
TEL：03-3455-3857 / FAX：03-3453-7561

Mail：ginou-kentei@rikusai.or.jp

本技能検定の受検案内、試験内容等の詳細については、陸災防ホームページ「フォークリフト荷役技能検定」ページからご覧いただけます。

「陸災防」 <http://www.rikusai.or.jp/public/ginou-kentei/>



陸 災 防 技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	学科	講習開催日		
		実	技	
福島⑤	[24(木)] 25(金)	1: 8(火) ~ 10(木)	2: 21(月) ~ 23(水)	
郡山⑤	8月 29(火)	1: 2(水) ~ 4(金)	2: 8(火) ~ 10(木)	3: 17(木) ~ 19(土)
いわき⑤	[21(月)] 22(火)	1: 2(水) ~ 4(金)	2: 8(火) ~ 10(木)	3: 17(木) ~ 19(土)

※福島⑤・いわき⑤学科の〔 〕はPM:自動車運転免許証を有しない者対象

【はい作業主任者技能講習】

開催地	講習開催日
郡山	8月 8(火) 9(水)

福 島 県 平成29年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

1 目 的

この時期には、夏季特有の暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加することに伴い、交通事故の多発が予想される。

本運動は、このような情勢を踏まえ、県民一人一人の交通安全意識を高め、交通ルールの遵守・交通マナーの実践を習慣づけることにより、県民総ぐるみで交通事故防止を図ることを目的とする。

2 期 間 平成29年7月16日(日)から7月25日(火)までの10日間

3 運動のスローガン 「交通ルール 守れるぼくは 金メダル」

4 運動の重点 (1)運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

(2)重点 ア 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

イ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

ウ 飲酒運転の根絶

5 県下一斉広報強化日 平成29年7月16日(日)、7月21日(金)

6 主 唱 福島県、福島県交通対策協議会

運動の基本・重点に関する主な推進項目

運動の基本	子供と高齢者の交通事故防止～事故にあわない、おこさない～
内 容	(1)子供とその保護者及び高齢者の交通安全意識の高揚を図りましょう。 (2)子供、高齢者、障害者等の交通弱者に対する保護意識の醸成を図りましょう。
職場では	(1)朝礼や打合せの際に、交通安全を呼びかけるとともに、事業所等の業務形態に応じた交通安全講習会等を開催し、子供や高齢者の行動特性・運動能力等について理解を深め、思いやりのある運転に努めましょう。 (2)通学路や生活道路等を通行する車両の運転者に対して、スピードを落として安全に走行するよう指導しましょう。 (3)社内広報誌(紙)等を活用し、安全運転や交通事故情勢などに関するきめ細かな情報提供を行い、職員による地域の各種交通安全啓発活動への参加を促進しましょう。 (4)交通法令を遵守し、体調面も考慮した安全運転を心掛けましょう。
運動の重点1	歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(自転車については、特に福島県自転車安全利用五則の周知徹底)
内 容	(1)歩行者に対し、歩行中の交通ルールの遵守や交通マナーの周知を図りましょう。 (2)歩行者・自転車利用者の反射材用品等の着用を推進しましょう。 (3)自転車利用者の交通安全意識の高揚を図り、車両としての交通ルールの遵守と交通マナーの向上を促進することにより、自転車乗用中の交通事故防止と自転車利用者による危険・迷惑行為を防止しましょう。 (4)危険な違反行為をくり返した場合に義務づけられた「自転車運転者講座制度」について周知を図りましょう。
運転者は	(1)夕暮れ時における自動車のライトの早めの点灯を励行しましょう。 (2)自転車の特性を理解し、交差点における巻き込み事故などの自転車事故防止に努めましょう。
職場では	徒歩通勤者に対し、交通ルールの遵守の徹底を指導するとともに、自転車通勤者等に対しては「福島県自転車安全利用五則」などの自転車の交通ルール・マナーを指導し、自転車乗用中の交通事故と自転車利用者による危険・迷惑行為を防止しましょう。
運動の重点2	後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
内 容	(1)自動車乗用中における後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底し、交通事故発生時における被害の防止・軽減を図りましょう。 (2)シートベルト着用率は高水準にあるが、高止まりの状態であり、シートベルト非着用による交通死亡事故も発生しているため、着用率100%を目指しましょう。
職場では	(1)朝礼や日常点検等で、後部座席を含めた全ての座席におけるシートベルトとチャイルドシートの着用義務があることを指導しましょう。 (2)各種会議や交通安全講習会等の際、シートベルトとチャイルドシートの着用の必要性・効果の理解を促し、正しい着用を徹底しましょう。
運動の重点3	飲酒運転の根絶
内 容	(1)飲酒運転を始め、無免許運転、危険ドラッグを使用した上での運転等の悪質性・危険性、飲酒運転等に起因する交通事故の悲惨さを認識し、飲酒運転等を根絶しましょう。特に、夏は、暑さや行楽による過労運転等を原因とした、夏特有の交通事故が増える傾向があることを認識し、十分注意するとともに、正しい交通ルール・マナーを実践しましょう。 (2)飲酒を伴う各種行事や会合等には、車を持ち込まないようにしましょう。やむを得ず持ち込む場合は、ハンドルキーパーを決めておくなどして、飲酒運転を絶対にしないようにしましょう。 (3)飲酒運転を助長する行為(酒類提供、車両提供、車両同乗)は、絶対にしないようにしましょう。
運転者及び自転車運転者は	(1)飲酒運転等の悪質性・危険性、事故を起こしたときの責任の重大性を十分認識し、運転者としての責任を自覚しましょう。 (2)飲酒後、アルコールが体内で分解されるまで相当の時間が必要なことを認識し、飲酒運転を防止しましょう。 (3)自転車も「車両」であることを認識し、飲酒後は自転車に乗らないことを徹底しましょう。
職場では	(1)朝礼や打合せの際、飲酒運転等の悪質性・危険性、事故を起こしたときの責任等について周知するなど、飲酒運転等を絶対にしないよう指導しましょう。 (2)自動車運送事業所等では、点呼時におけるアルコール検知器の使用など、飲酒運転根絶に向けた対策を徹底しましょう。 (3)飲酒を伴う会合等では、車を持ち込まないようにしましょう。やむを得ず持ち込む場合は、ハンドルキーパーを決めておくなど、絶対に飲酒運転をしないようにしましょう。 (4)定期的に従業員の運転免許証の有無等を確認し、無免許運転を防止しましょう。

女性部会の部会員の募集について

(公社) 福島県トラック協会女性部会は7月26日(水)に設立総会を開催し正式に設立が予定されています。女性経営者並びに女性管理者等の資質の向上と当業界における女性の参入促進、女性が働きやすい環境づくりに寄与することを目的に、交流会等の人的交流に重点をおきながら協会の諸活動に取り組む計画です。是非多数の応募をよろしくお願いいたします。

(申込みはこのページをコピーして使用してください。)

.....

平成 年 月 日

公益社団法人福島県トラック協会長 殿
同 女性部会長 殿

入 会 申 込 書

私は、今般、(公社) 福島県トラック協会女性部会の目的、活動に賛同し、入会の申込みをいたします。

所在地 〒

電話番号・FAX番号

事業所名

役 職

ふりがな

氏 名

Ⓔ

生年月日 昭和 年 月 日 生れ (歳)

申込先 FAX : 024-558-7731

(公社) 福島県トラック協会 女性部会事務局
住 所 ; 〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
問合せ電話番号 : 024-558-7755 担当 : 清野・加藤

以上

女性部会設立趣意書

公益社団法人全日本トラック協会は、第168回理事会において「全日本トラック協会・女性部会の設立に向けた検討」を議題とし、本年7月に女性部会設立総会を開催する方向性が確認されました。

女性経営者や女性管理者等の皆さんが集い、情報交換やそれによる研鑽を重ね資質の向上を図ることは大変有意義であり、そのことによって女性特有の精神をもって建設的な意見が反映されることが重要です。政府は「女性活躍を成長戦略の重要分野」と位置付けし、又、トラック運送業界においても、国土交通省が「トラガール促進プロジェクト」を推進しているように、女性の活躍がこれまで以上に期待されています。当業界への女性経営者参入はもとより、業界の喫緊の課題であるドライバー不足の対応においても、今まで以上に女性の参入促進が必要であり、そのための「女性が働きやすい環境づくり」が求められています。

そうした中、本年1月20日に開催されました公益社団法人福島県トラック協会第5回理事会において、全日本トラック協会の動きに呼応し、当協会においても「女性部会」設立について提案したところ、満場一致で可決決定したところです。設立にあたっては、まず「女性部会設立準備委員会」を発足させ、女性部会設立までの準備を行うことも確認されました。以降、準備委員会において議論を重ねた結果、下記の通りとなりましたのでお知らせしますと共に、「女性部会」への加入についてご案内申し上げます。

1. 設立の目的 本会は、女性経営者及びこれに準ずる者が結集し、交流の輪を拡げ、研鑽を重ねて資質の向上を図るとともに、各種活動に積極的に参画し、トラック運送事業者の社会的地位の向上とトラック運送業界の発展に寄与することを目的とする。
2. 名 称 公益社団法人福島県トラック協会女性部会
3. 部会員資格 公益社団法人福島県トラック協会会員の内
 - (1) 女性経営者
 - (2) 女性役員及び女性管理者等
 - (3) (1)(2)に準ずる者
4. 部会の事業 設立の目的を達成するために以下の諸事業を行う。
 - (1) 情報の共有を図り部会員の親睦を図る
 - (2) 各種会議の参加と関係先への働き掛け
 - (3) 社会貢献活動の実施
 - (4) 「トラガール」促進の推進活動
 - (5) その他部会員の資質の向上に関する活動
5. 費用処理 原則として福島県トラック協会負担とする。

平成29年4月20日

公益社団法人福島県トラック協会
女性部会設立準備委員会委員長 永山 忍

安全と安心をはこぶ

平成29年度 貨物自動車運送事業安全性評価事業

「安全性優良事業所」 認定のための申請

申請受付期間

平成29年7月1日(土)～7月14日(金)

土日を除く



※「Gマーク」の「G」は「Good」(良い)、「Glory」(栄光)の頭文字「G」を取ったものです。

申請書類の頒布

①インターネットによる頒布

頒布開始日 / 平成29年4月17日(月)

頒布方法 / 申請案内↓全日本トラック協会ホームページにて公開

申請書・自認書↓Web申請書作成システムによる作成が可能

②紙媒体による頒布

頒布開始日 / 平成29年5月1日(月) 土・日、祝日を除く

頒布方法 / 申請事業所が所在する都道府県の地方実施機関 (各都道府県トラック協会)より入手してください。



インターネットを利用して申請書類が作成できます。申請案内など詳しくは「Gマーク」で検索。

国土交通大臣指定 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

●「安全性優良事業所認定制度」に関する詳しい内容については、ホームページをご覧ください。

<http://www.jta.or.jp>



〒160-0004

東京都新宿区四谷3-2-5 全日本トラック総会館
TEL.03(3354)1067 FAX.03(3354)1019

Gマーク認定事業所のみならず 認定ステッカーを正しく使用できていますか？

以下の「Gマーク」ステッカーの貼付は不正使用となります。Gマーク制度の信頼性を維持するためにも、車両に貼付される「Gマーク」ステッカーの適切な使用をお願いします。

車両を売却する際には「Gマーク」ステッカーを剥がしていただく。Gマーク認定事業所が正しく認知されるようにしてください。

ステッカーの貼付位置は、車両の前面に貼付してください。

ステッカーの貼付位置は、車両の前面に貼付してください。

適切ではない使用例



トラック広報 わだち7月号 (通巻438号)

平成29年7月1日発行 (毎月1回1日)
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.lat37n.com/>

